

成田空港の歩みと共生・共栄の経緯 (1966(昭和41)年～1996(平成8)年)

西暦 (和暦)	成田空港の歩み	共生・共栄の経緯
1966年 (昭和41年)	7月 新東京国際空港建設閣議決定 「新東京国際空港公団」設立	
1971年 (昭和46年)		2月 第1次代執行 9月 第2次代執行
1972年 (昭和47年)	3月 空港管理ビル完成	4月 第1回新東京国際空港騒音対策委員会開催
1976年 (昭和51年)		1月 騒音区域告示 (第1種 85WECPNL、第2種 90WECPNL、 第3種 95 WECPNL)
1978年 (昭和53年)	5月 新東京国際空港 (成田空港) 開港 A滑走路 (4,000m) 供用 第1旅客ターミナルビルオープン	3月 過激派が管制塔を占拠、破壊 (開港延期) 4月 特定空港周辺航空機騒音対策特別措置法公布 5月 新東京国際空港の安全確保に関する緊急 措置法 (成田新法) 施行 9月 民家全室防音工事受付開始
1979年 (昭和54年)		7月 第1種区域の拡大 (80 WECPNL) 告示
1982年 (昭和57年)		3月 第1種区域の拡大 (75 WECPNL) 告示
1983年 (昭和58年)	8月 航空燃料パイプライン供用開始	
1985年 (昭和60年)	6月 第1旅客ターミナルビル南ウイング・ ソーティングエリアにおいて手荷物爆発 事件発生	7月 B及びC滑走路に係る騒音区域の告示
1988年 (昭和63年)	5月 開港10周年	
1990年 (平成2年)		11月 地域振興連絡協議会 (地連協) 発足
1991年 (平成3年)	3月 JR、京成電鉄が第1旅客ターミナルビル 地下「成田空港駅」への乗り入れ開始	4月 地連協が公開シンポジウム開催を呼びかける 11月 第1回成田空港問題シンポジウム開催
1992年 (平成4年)	12月 第2旅客ターミナルビルオープン	
1993年 (平成5年)	2月 新管制塔供用開始 (高さ87.3m)	5月 第15回成田空港問題シンポジウム開催 (最終 回) 6月 成田空港未買収地の収用裁決申請を取り下げ 9月 第1回成田空港問題円卓会議開催
1994年 (平成6年)		4月 地域相談センターを設置 10月 第12回成田空港問題円卓会議開催 (最終回)
1995年 (平成7年)		1月 第1回成田空港地域共生委員会開催 第1回「地球的課題の実験村」構想具体化検討 委員会開催
1996年 (平成8年)	7月 NAA本社が成田空港内に移転	

成田空港の歩みと共生・共栄の経緯 (1997(平成9)年～2009(平成21)年)

西暦(和暦)	成田空港の歩み	共生・共栄の経緯
1997年 (平成9年)		6月 地域共生推進本部及び空港づくり推進本部を設置 北地域相談センターを開設 7月 財団法人成田空港周辺地域共生財団の設立
1998年 (平成10年)	4月 発着枠を1日360回から370回へと改定 5月 開港20周年	4月 「環境情報公開システム」の供用開始 5月 第22回「地球的課題の実験村」構想具体化検討委員会開催(最終回) 「エコ・エアポート基本構想」を発表 7月 運輸省及び公団による「地域と共生する空港づくり大綱」の発表 9月 「環境基本方針」を発表 12月 運輸省及び公団が「地域と共生する空港づくり大綱」をとりまとめ
1999年 (平成11年)		4月 新消音施設(ノイズリダクションハンガー)竣工
2000年 (平成12年)		4月 エコ・エアポートコーナー供用開始(航空科学博物館)
2001年 (平成13年)		5月 航空機騒音障害防止特別地区、航空機騒音障害防止地区の決定
2002年 (平成14年)	4月 暫定B滑走路(2,180m)供用 10月 芝山鉄道線開業	
2003年 (平成15年)	7月 第156回通常国会にて「成田国際空港株式会社法」成立	3月 「三里塚さくらの丘」新展望台供用開始 4月 南三里塚遊歩道供用開始
2004年 (平成16年)	4月 成田国際空港株式会社発足 空港名を「新東京国際空港」から「成田国際空港」に名称変更	
2005年 (平成17年)	10月 航空機の騒音レベルに応じた国際線着陸料を導入	3月 「エコ・エアポート基本計画(2005～2010年度)」策定 7月 有機農業研修事業開始
2006年 (平成18年)	6月 第1旅客ターミナルビルグランドオープン(航空会社の再配置、免税ブランドモール「narita nakamise」オープン等)	
2007年 (平成19年)	4月 第2旅客ターミナルビル免税ブランドモール「ナリタ5番街」オープン	3月 北伸整備にともなう騒音指定区域追加の告示(第1種75WECPNL 第2種90WECPNL 第3種95WECPNL) 12月 「航空機騒音に係る環境基準について」一部改正の告示 評価指標WECPNL→Lden(施行:2013年4月1日) 北伸整備にともなう航空機騒音障害防止特別地区、航空機騒音障害防止地区の変更
2008年 (平成20年)	5月 開港30周年	
2009年 (平成21年)	3月 FDX貨物機が着陸横転、操縦士2名の死亡を含む事故となる 10月 B滑走路(2,500m)が供用	1月 第65回成田空港地域共生委員会開催(最終回) 6月 第1回成田空港地域共生・共栄会議開催

成田空港の歩みと共生・共栄の経緯 (2010(平成22)年～2021(令和3)年)

西暦（和暦）	成田空港の歩み	共生・共栄の経緯
2010年 (平成22年)	3月 年間発着枠が22万回へ拡大 7月 成田スカイアクセスが開業	10月 「成田空港に関する四者協議会」にて「容量拡大（30万回）に係る確認書」を締結
2011年 (平成23年)	10月 同時平行離着陸方式の運用がスタート 年間発着枠が23.5万回へ拡大	4月 容量拡大（30万回）にともなう騒音指定区域追加の告示（第1種 75WECPNL 第2種90WECPNL 第3種 95WECPNL） 「エコ・エアポートビジョン2020」及び「エコ・エアポート基本計画（2011～2015年度）」策定 6月 「成田空港 空と大地の歴史館」の開館 11月 容量拡大（30万回）にともなう航空機騒音障害防止特別地区、航空機騒音障害防止地区の変更
2012年 (平成24年)	3月 ビジネスジェット専用ターミナル「Business Aviation Terminal - Premier Gate -」オープン	
2013年 (平成25年)	3月 成田空港にオープンスカイが適用、年間発着枠が27万回に拡大 離着陸制限（カーフェュー）の弾力的運用を開始	3月 「成田空港に関する四者協議会」にて「成田空港の離着陸制限（カーフェュー）の弾力的運用に関する確認書」を締結 4月 新航空機騒音評価指標（Lden）施行 7月 成田空港活用協議会が発足
2015年 (平成27年)	3月 年間発着枠が27万回から30万回へ拡大 入場ゲートのノンストップ化を実施 4月 第3旅客ターミナルビルオープン	
2016年 (平成28年)		4月 「エコ・エアポートビジョン2030」及び「エコ・エアポート基本計画（2016～2020度）」策定 9月 「成田空港に関する四者協議会」にて「成田空港の更なる機能強化の検討を進めるに当たっての確認書」を締結
2017年 (平成29年)	10月 国際航空貨物取扱量6,000万トン達成	4月 横芝光町役場内に山武地域相談センターを開設
2018年 (平成30年)	5月 開港40周年	3月 「成田空港に関する四者協議会」にて「成田国際空港の更なる機能強化に関する確認書」を締結 4月 多古町役場内に東地域相談センターを開設 11月 国際空港評議会（ACI）の空港カーボン認証レベル3取得
2019年 (令和元年)	6月 航空機発着回数が600万回を突破 10月 A滑走路の発着時間延長（23時から24時までに） 11月 航空旅客数が11億人を突破	
2020年 (令和2年)	9月 ランプセントラルタワーオープン	3月 「成田空港の更なる機能強化」にともなう騒音指定区域追加の告示（4月1日施行） 4月 「成田空港の更なる機能強化」にともなう航空機騒音障害防止特別地区、航空機騒音障害防止地区の変更
2021年 (令和3年)	1月 「ナリタJOBポート」を開設 3月 「サステナブルNRT2050」を策定 7月 「Face Express」の運用開始	